

三宅達夫会員…自身の話をさせていただきます。

ロータリーに入会させて頂いて早 19 年目になります。

入会してとても良かったと思います。

また今年度は会長職を拝命、自身の仕事でも規模拡大の 2020～2021 年になり、一生の記念になるかと思えます。

4つのテストの真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうかを思い浮かべながら仕事している様な気がします。

よく息子が、「自分の為になるかどうかだろう」というので、より多く奉仕すればより多く報われると返します。

私が起業して 39 年目になりますが、当初私に仕事を教えてくれた肉の卸問屋は、良く売れる時期、季節には品物の質を落として、利益を出すのが儲けの鉄則だと教えてくれました。産まずの未經産の牛肉を注文しても去勢が来たり経産牛が来たり、まさしくロータリー精神の真反対です。 私はその教えには従えず数年で取引をやめました。

当然そのお肉屋さんは今つぶれて経営していません。

そう言った色々な事が有り父親が酪農家だった事も有り、自分のところでも肥育を始めようと思い、肥育日数が掛かる和牛肥育を始めることになったと思います。

口に入る食品ですから、安全で安心して餌にもこだわって食べていただけるお客様に自社牧場で繁殖から肥育まで手掛けています。

利他の精神でお客様に満足の行く商品の提供を心掛けています。ロータリーは職業奉仕が基本だと言われますが皆さんも専門職、職業を通じて色々な知識を伝えるのも職業奉仕だと思います。私利私欲に走らず、そう言った経営者はやがてつぶれていきます。

稲盛 和夫氏の経営の原点 12 カ条

- 1 事業の目的 意義を明確にする
- 2 具体的な目標を立てる
- 3 強烈な願望を心に抱く
- 4 誰にも負けない努力をする
- 5 売り上げを最大限に 経費を最小限に
- 6 値決めは経営
- 7 経営は強い意志で決まる
- 8 燃える闘魂
- 9 勇気を持って事にあたる
- 10 常に創造的な仕事を行う
- 11 思いやりの心で誠実に
- 12 常に明るく前向きに 夢と希望を抱いて素直な心で